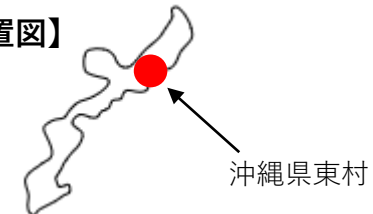


～花と水とパインの村～パインアップル農家の育成を目指して

- 東村は沖縄本島北部の東側に位置し、令和4年度時点の村人口は1,730名で、離島を除いた沖縄本島内では人口が最も少ない村である。
- 基幹産業は農業で、近年では担い手の減少や農業従事者の高齢化の進行とともに、農地の遊休化が大きな問題となっている。

【位置図】



沖縄県東村

取組前

- R4年度までは東村でパインアップル農家をを目指す就農希望者を本村の会計年度任用職員として雇用し、村が管理する農場で営農アドバイザーによる指導のもとパインアップルの栽培技術を習得する取組を実施していた。
- R5年度とR6年度にサポート体制構築事業を活用し、東村新規就農者育成センターとしてサポート体制を見直し、就農準備資金も活用することで研修内容の充実と新規就農者の受け入れ可能人数の増加を図った。

取組内容

- R7年度は、新たに新規就農研修コーディネーターを配置し、村が管理する農場での研修だけでなく、村内農家に派遣することで、実践的な農業や経営面を学ぶ機会を創出し、研修の充実を図った。



取組後(成果)

『研修生受け入れ実績』

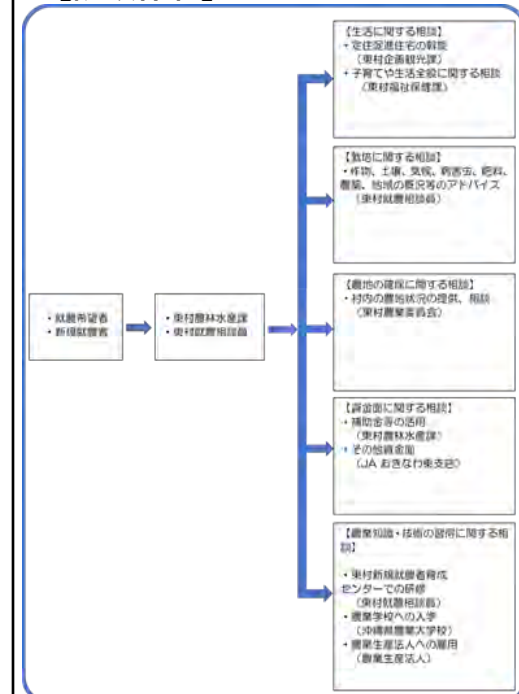
【取組前】

- 「H27」1名
- 「H28」1名
- 「H29」1名
- 「H30」1名
- 「H31」1名
- 「R2」1名
- 「R3」1名
- 「R4」1名
- 「R5」2名
- 「R6」3名（うち2名途中辞退）

【取組後】

- 「R7」2名
- 「R8」3名予定

【誘致体制】



新規就農者や研修生の声

- 経験豊富な指導員が常駐しているので、栽培知識をメインに身に付けたいという人に適している。村内農家への派遣では研修農場にはない品種の栽培方法についても学ぶことができた。地域の農家の方々との交流も貴重な経験となっている。

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】東村役場農林水産課

TEL：0980-43-2208

E-mail：nourin@vill.okinawa-higashi.lg.jp